

令和7年10月以降の大津まちなかバスの実証運行計画（案）について

令和7年度第1回大津町地域公共交通会議

— 目次 —

1. 大津まちなかバスの運行・利用状況	P1
2. 町民アンケート調査結果	P5
3. 大津まちなかバス乗降調査結果	P9
4. 大津まちなかバスの運行方針	P10
5. 令和7年10月以降の実証運行案について	P13
6. 乗合タクシーの今後の運行方針	P16

大津町地域公共交通会議 事務局

令和7年8月7日（木）

1. 大津まちなかバスの運行・利用状況

P 1

1 実証運行の実施概要(2024.10～)

□大津まちなかバスの運行状況(2024.10～)

■運行便数 平日10便(片道5便) 土日祝6便(片道3便) ■乗車運賃 180円(均一運賃) ※現在は100円

■運行時間 9時台～15時台(所要時間約30～40分) ■運行形態 路線定期運行(自主運行)

実証運行延長後の変更内容

- ①運行ルート・バス停 … 新たに美咲野エリアを経由する系統を増設(往復2便)
②運行時間帯・便数 … 利用者ニーズに対応して午前9時台の便を設定、美咲野系統の2便を増便



図 実証運行延長後の路線図(2024.10～)

□大津まちなかバスのダイヤ(2024.10～)

9時台の運行、美咲野系統の追加

■上り(吹田団地～大津中央～大津町役場)

系統名	曜日	吹田団地	東引の水	大津町営住宅前	美咲野小学校前	大津駅前	新本セントラル病院	大津警察署前	大津駅南口	イオン大津	大津町役場
美咲野系統	平日	9:15	-	-	9:25	9:33	9:42	9:45	9:47	9:48	9:53
既存系統	平日	10:15	10:20	10:22	-	10:26	10:35	10:38	10:40	10:41	10:46
既存系統	平日	11:05	11:10	11:12	-	11:16	11:25	11:28	11:30	11:31	11:36
既存系統	平日	13:00	13:05	13:07	-	13:11	13:20	13:23	13:25	13:26	13:31
既存系統	平日	14:18	14:23	14:25	-	14:29	14:38	14:41	14:43	14:44	14:49
既存系統	土日祝	11:10	11:15	11:17	-	11:21	11:30	11:33	11:35	11:36	11:41
美咲野系統	土日祝	12:52	-	-	13:02	13:10	13:19	13:22	13:24	13:25	13:30
既存系統	土日祝	14:25	14:30	14:32	-	14:36	14:45	14:48	14:50	14:51	14:56

■下り(大津町役場～大津中央～吹田団地)

系統名	曜日	大津町役場	イオン大津	大津駅南口	大津警察署前	新本セントラル病院	大津駅前	大津町営住宅前	美咲野小学校前	東引の水	吹田団地
既存系統	平日	11:00	11:02	11:03	11:06	11:10	11:16	11:21	-	11:22	11:31
美咲野系統	平日	11:52	11:54	11:55	11:58	12:02	12:08	-	12:16	-	12:30
既存系統	平日	13:45	13:47	13:48	13:51	13:55	14:01	14:06	-	14:07	14:16
既存系統	平日	15:10	15:12	15:13	15:16	15:20	15:26	15:31	-	15:32	15:41
既存系統	平日	16:10	16:12	16:13	16:16	16:20	16:26	16:31	-	16:32	16:41
既存系統	土日祝	11:52	11:54	11:55	11:58	12:02	12:08	12:13	-	12:14	12:23
既存系統	土日祝	13:42	13:44	13:45	13:48	13:52	13:58	14:03	-	14:04	14:13
美咲野系統	土日祝	15:15	15:17	15:18	15:21	15:25	15:31	-	15:39	-	15:53

2 実証運行前後の利用実績の比較

(1) 実証運行前後の利用状況

○令和5年10月より大津まちなかバスの実証運行が開始しており、利用者数は年間11,106人、月平均926人の利用がみられる。

○実証運行前後では、月平均270人利用が増加、年間で2,473人(3割増)もの利用が増加している。



図 実証運行前後の月別利用状況

(2) 2024.10以降の利用状況

○令和6年10月から新たに美咲野地区を経由する系統を増設して運行しており、サービスの拡充を図っている。令和6年10月から令和7年5月時点(8ヶ月間)までの利用者数は、8,314人の利用がみられ、月平均利用者数は1,039人となっている(R5.10～R6.9の月平均は926人)。

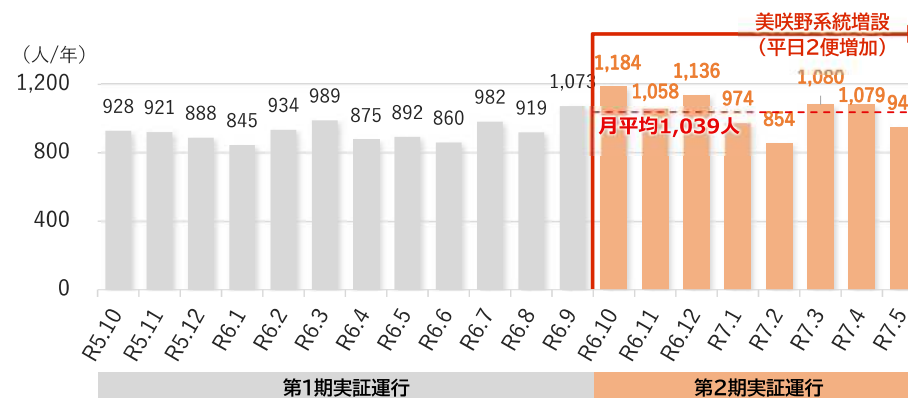


図 実証運行後の月別利用状況

3 便別・曜日別の利用状況

(1) 実証運行前後の便別利用状況

○便別の利用状況では、平日の復路4便目を除く便で利用が増加しており、実証運行後の便平均利用者は4.2人(1.2人増加)となっている。特に平日の往路1便目や復路2,3,4便目の利用が多い。

表 実証運行前の便別利用状況

曜日	便別利用者数			便平均3.0人		
	往路	便平均	曜日	復路	便平均	
平日	1便目	1,051	4.4	1便目	618	2.6
	2便目	692	2.9	2便目	592	2.5
	3便目	597	2.5	3便目	869	3.6
	4便目	414	1.7	4便目	2,300	9.5
休日	1便目	331	2.7	1便目	202	1.7
	2便目	206	1.7	2便目	113	0.9
	3便目	171	1.4	3便目	209	1.7
	4便目	146	1.2	4便目	116	1.0

※復路4便目は小学生の下校利用が多い

※2022.10～2023.9までの1年間

表 実証運行後の便別利用状況

曜日	便別利用者数			便平均4.2人		
	往路	便平均	曜日	復路	便平均	
平日	1便目	1,386	5.8	1便目	744	3.1
	2便目	844	3.5	2便目	1,206	5.1
	3便目	905	3.8	3便目	1,442	6.1
	4便目	641	2.7	4便目	1,862	7.8
休日	1便目	596	4.8	1便目	293	2.4
	2便目	295	2.4	2便目	336	2.7
	3便目	265	2.2	3便目	291	2.4

：利用が増加している便

※2023.10～2024.9までの1年間

(2) 第2期実証運行後の便別・曜日別の利用状況 (2024.10～2025.5の8ヶ月)

○便別の利用状況では、往路は2便目10:15発の利用(6.2人/便)が最も多く、復路は3便目13:45発の利用(6.5人)が最も多い状況である。

○曜日別の利用状況では、最も利用が多い曜日は金曜日(1,565人)であり、次いで火曜日(1,520人)となっている。

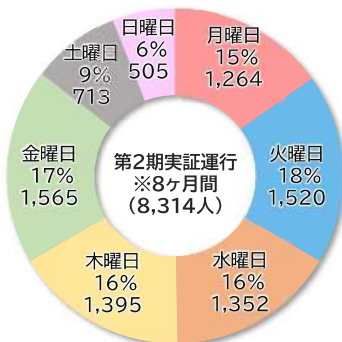


表 第2期実証運行後の便別利用状況 (往路)

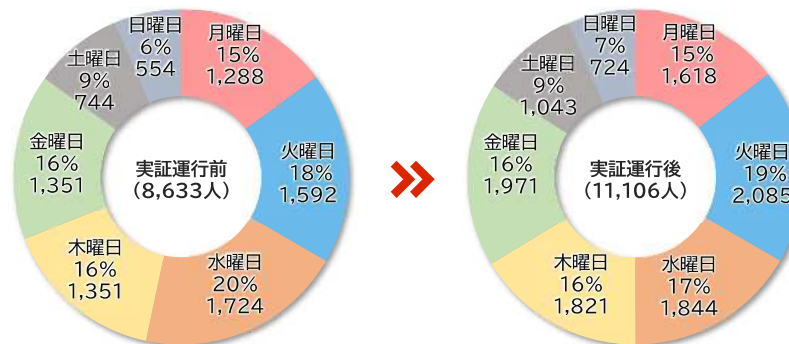
曜日	便別利用者数			
	系統	時間	往路	便平均
平日	美咲野	9:15発	1便目	553 3.5
	既存	10:15発	2便目	993 6.2
	既存	11:05発	3便目	603 3.8
	既存	13:00発	4便目	679 4.2
	既存	14:18発	5便目	487 3.0
休日	既存	11:10発	1便目	424 2.7
	美咲野	12:52発	2便目	207 1.3
	既存	14:25発	3便目	197 1.2

表 第2期実証運行後の便別利用状況 (復路)

曜日	便別利用者数			
	系統	時間	復路	便平均
平日	既存	11:00発	1便目	795 5.0
	美咲野	11:52発	2便目	678 4.2
	既存	13:45発	3便目	1,038 6.5
	既存	15:10発	4便目	688 4.3
	既存	16:10発	5便目	396 2.5
	既存	11:52発	1便目	250 1.6
休日	既存	13:42発	2便目	186 1.2
	美咲野	15:15発	3便目	140 0.9

(3) 実証運行前後の曜日別利用状況

○実証運行前後の曜日別利用状況では、最も利用が増加しているのは金曜日(591人増加)であり、次いで火曜日(493人増加)となっている。※火曜日はイオンの火曜日が開催



4 日別の便平均利用者数

○日別・便平均利用者数では、便平均利用者数9.0人未満(ジャンボタクシーの乗車定員)の割合が9割以上となっているものの、一部の便では、便平均利用者数が9.0人を上回っており、大津小学校の学生のまとまった利用がみられる。(2023.10～2024.9)

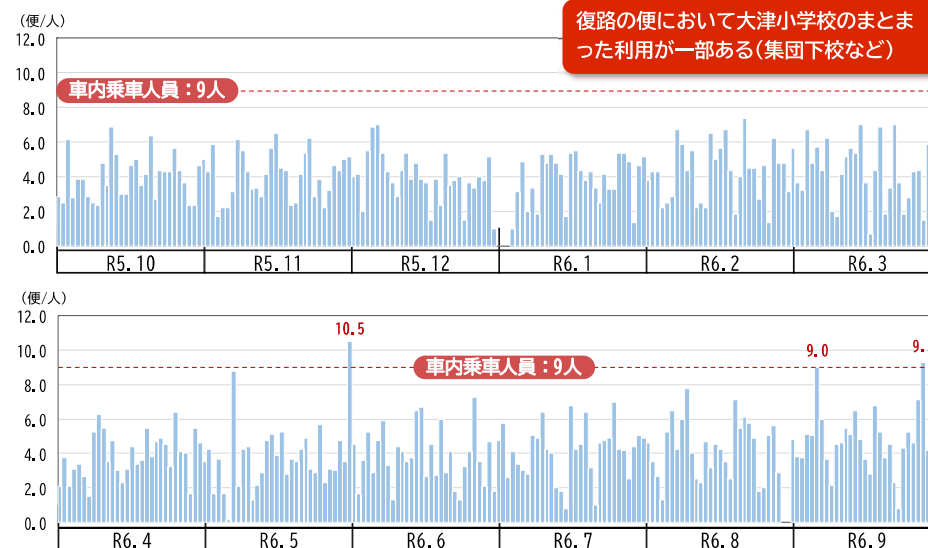
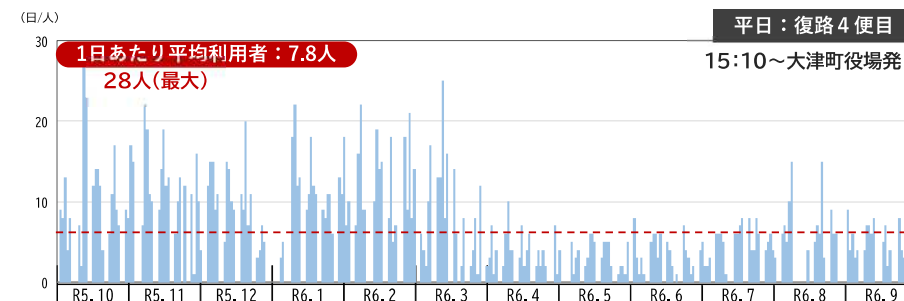
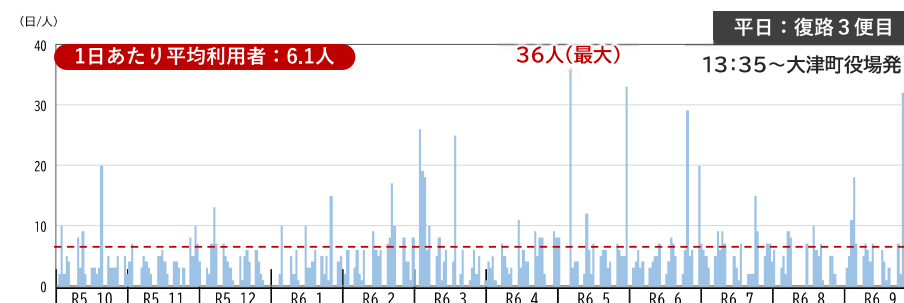
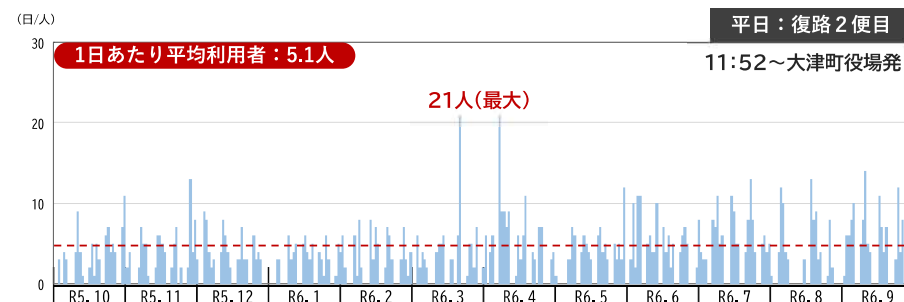
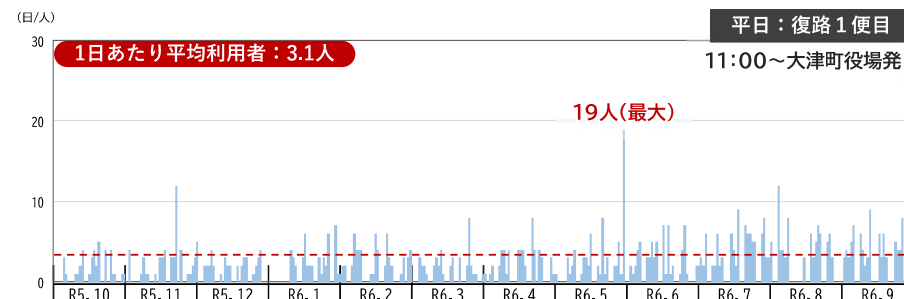
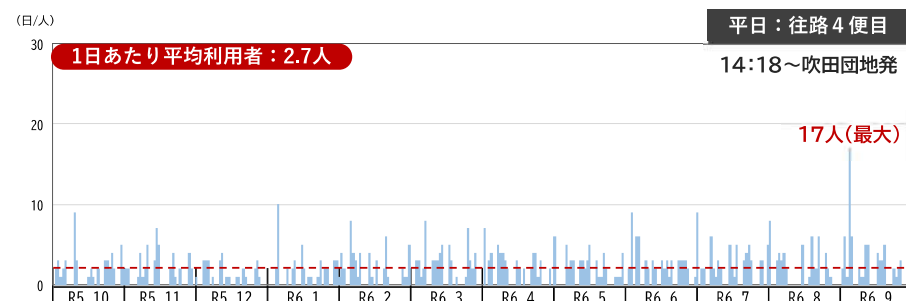
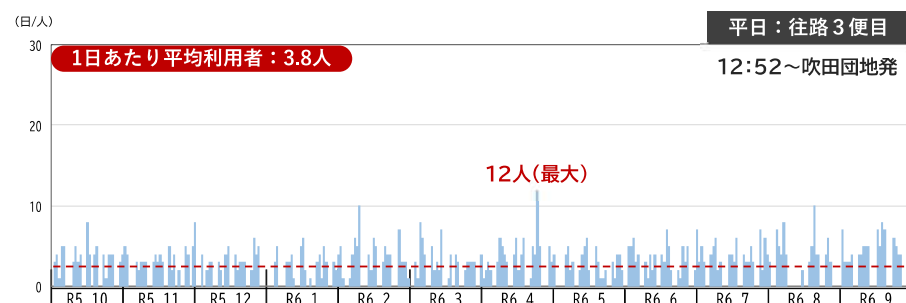
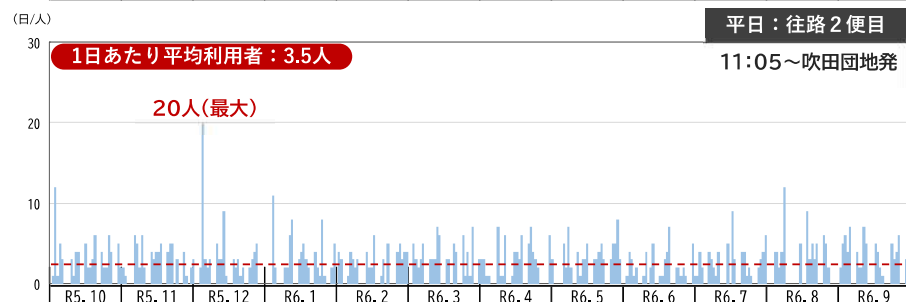
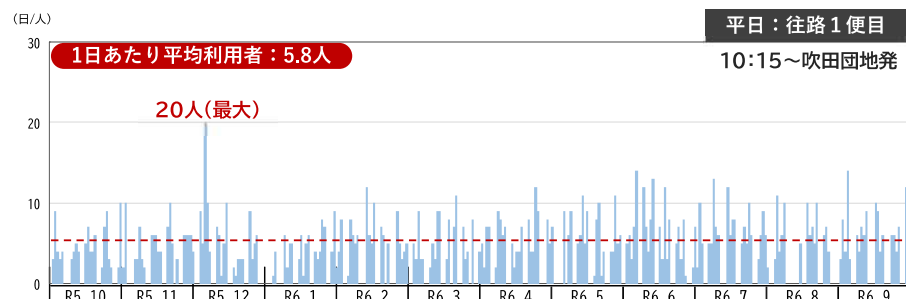


図 日別の便平均利用者数

1. 大津まちなかバスの運行・利用状況

P3

参考 便別・日別の利用者数(2023.10~2024.9) ※平日



参考 ICカード利用分析(2023.10~2024.9の実績からIC利用率26%※をもとに拡大補正) ※ICカード利用者数/年間の利用者数(実績)より算出

経路ID		49331		【1便当たり 平均車内人員】 ※IC利用率26%をもとに利用者数を拡大補正																																		
経路名		吹田団地～セントラル病院～大津町役場																																				
上下区分	曜日区分	便名	発時刻	区分	停留所名																				(利用者計)	1便当整理券発行数	券種			運行便数	利用者計	平均乗車人員						
					吹田団地	吹田第二	吹田第一	吹田団地入口	大津町運動公園入口	熊本文化の森	東引の水(大津)	東原	大津町営住宅前	吐	引の水	上鶴(大津町)	大津中央	大津駅前	室町	曙団地入口	古閑原入口	熊本セントラル病院	大津警察署前	岡本内科前			大津駅南口	イオン大津店前	大津町子育て・健診センター前				大津町役場	不明	IC現金	通学定期券	通勤定期券	
上り	平日	1便	10:15	→	1.1	1.3	2.2	2.9	2.9	3.1	3.2	3.7	4.4	4.8	5.5	5.7	4.1	3.3	3.1	2.6	2.6	2.3	1.7	1.5	1.2	0.2	0.0		0.0	7.1	5.2	-	-	-	246	1,736	7.1	
上り	平日	2便	11:05	→	0.2	0.2	0.3	0.4	0.4	0.4	0.4	0.6	0.5	0.5	0.5	0.5	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1		0.0	0.8	0.6	-	-	-	246	192	0.8		
上り	平日	3便	12:52	→	0.2	0.3	0.4	0.4	0.4	0.5	0.5	0.8	1.1	1.3	1.4	1.2	2.7	2.5	2.4	1.7	1.7	1.7	0.6	0.4	0.3	0.2	0.2			3.6	2.6	-	-	-	246	875	3.6	
上り	平日	4便	14:18	→									0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.3	0.3	0.3	0.2	0.1			0.3	0.2	-	-	-	246	72	0.3		
上り	土	1便	11:10	→	0.6	0.9	0.9	1.3	1.5	1.6	1.7	1.9	3.7	3.8	3.9	3.7	3.0	2.9	2.9	2.9	2.8	2.4	1.9	1.8	0.8	0.3	0.2			4.7	3.4	-	-	-	51	238	4.7	
上り	土	2便	12:52	→	0.1	0.5	0.6	0.6	1.3	1.3	1.3	1.5	1.7	1.9	1.9	1.8	1.8	0.9	0.9	0.8	0.9	1.2	1.2	1.0	0.6	0.1	0.1			2.8	2.1	-	-	-	51	143	2.8	
上り	土	3便	14:18	→											0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1					0.1	0.1	-	-	-	51	4	0.1		
上り	日祝	1便	11:10	→	0.3	0.4	0.4	0.6	0.7	0.7	0.7	0.8	1.3	1.4	1.4	1.3	1.1	1.0	1.0	0.9	0.9	0.9	0.5	0.4	0.4					1.9	1.4	-	-	-	69	132	1.9	
上り	日祝	2便	12:52	→	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.2	0.2	0.2	0.5	0.6	0.7	0.7	0.8	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.3	0.1	0.1			0.8	0.6	-	-	-	69	57	0.8	
上り	日祝	3便	14:18	→									0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1			0.2	0.2	-	-	-	69	15	0.2		
下り	平日	1便	11:00	←			0.1	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2		0.3	0.2	-	-	-	246	75	0.3	
下り	平日	2便	11:52	←		0.3	0.5	0.9	1.4	1.4	1.5	1.6	2.6	2.9	3.2	4.4	4.7	4.5	4.6	4.6	4.6	4.7	4.4	4.6	4.4	2.3	0.8	0.8	0.0	5.8	4.2	-	-	-	246	1,415	5.8	
下り	平日	3便	13:35	←		0.4	0.6	0.8	1.0	1.0	1.0	1.1	1.3	0.9	1.4	2.3	2.5	2.1	2.0	2.0	1.9	2.0	2.0	2.3	2.2	1.7	0.8	0.7		3.6	2.6	-	-	-	246	887	3.6	
下り	平日	4便	15:10	←		2.5	9.3	12.4	16.4	16.4	16.4	16.2	16.6	2.3	2.7	2.7	2.7	2.5	2.8	2.8	2.7	2.7	2.1	1.9	1.9	1.1	0.3	0.2	0.0	18.4	13.5	-	-	-	246	4,517	18.4	
下り	土	1便	11:52	←	町営住宅⇒吹田団地の間で平均乗車人員が9人(ジャンボタクシーの定員)を超える※大津小学校の下校利用										1.3	1.6	1.6	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.6	1.3	0.2	0.2		1.7	1.3	-	-	-	51	87	1.7
下り	土	2便	13:35	←											0.4	1.2	1.8	1.8	1.5	1.5	1.5	1.4	1.4	1.5	1.4	1.4	1.3	0.4	0.4		3.0	2.2	-	-	-	51	151	3.0
下り	土	3便	15:10	←		0.7	1.4	1.8	1.6	2.1	2.1	2.1	2.4	2.6	3.0	3.0	2.8	2.7	2.6	2.6	2.6	2.6	2.5	2.5	2.5	1.5	1.0	1.0		4.0	2.9	-	-	-	51	204	4.0	
下り	日祝	1便	11:52	←		0.1	0.1	0.3	0.3	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.7	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.7	0.7	0.6	0.1	0.1		0.9	0.6	-	-	-	69	60	0.9	
下り	日祝	2便	13:35	←						0.1	0.2	0.2	0.3	0.3	0.5	1.0	1.0	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.6	0.1	0.1		1.2	0.9	-	-	-	69	83	1.2	
下り	日祝	3便	15:10	←		0.1	0.5	1.0	1.3	1.6	1.6	1.6	1.7	1.7	2.0	2.0	2.0	1.6	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.6	1.6	0.8	0.3	0.2		2.5	1.8	-	-	-	69	170	2.5	

1 町民アンケート調査の概要

●大津まちなかバスに関する認知状況やニーズ、今後の方向性に関する町民の意向等を把握するために中心部に居住する方を対象に町民アンケート調査を行った。調査の概要を以下に示す。

■調査期間 令和7年6月2日（月）～令和7年6月30日（月） ※1ヶ月間

■調査手法 郵送及びWEBによるアンケート調査

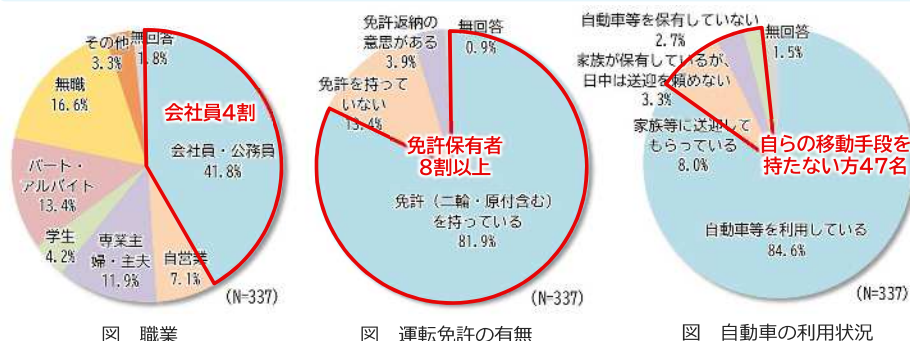
■対象者 大津町中心部に在住の方（乗合タクシーが運行していない行政区を対象）

■回収票数 337票/1,000票（回収率33.7%） 紙媒体：246票、WEB：91票

2 基本属性・普段の外出手段

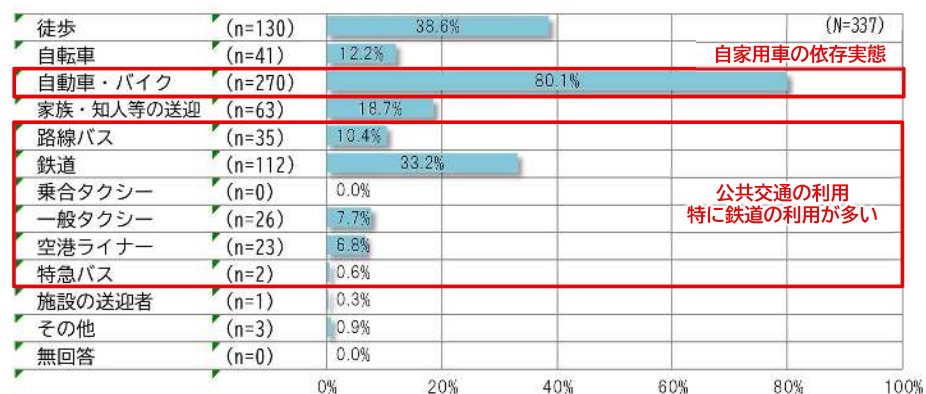
(1) 職業・運転免許の有無・自動車の利用状況

○回答者の職業は、「会社員・公務員」(41.8%)の割合が高く、運転免許については8割以上の方が免許保有者である。自動車の利用状況について、自らの移動手段を持たない方は13.9%(47名)存在している。



(2) 普段の外出手段

○普段の外出手段では、80.1%が「自動車・バイク」となっており、次いで「徒歩」(38.6%)となっている。



※複数回答のため、合算値は100%を超える

3 公共交通の不便状況

○公共交通の移動に関する不便状況では、「感じている」「やや感じている」の割合が46.6%となっており、特に30～50歳代の不便の割合が高い傾向にある。理由としては「バスの本数が少ない」(67.5%)や「外出したい時間にバスがない」(42.7%)が多くなっている。

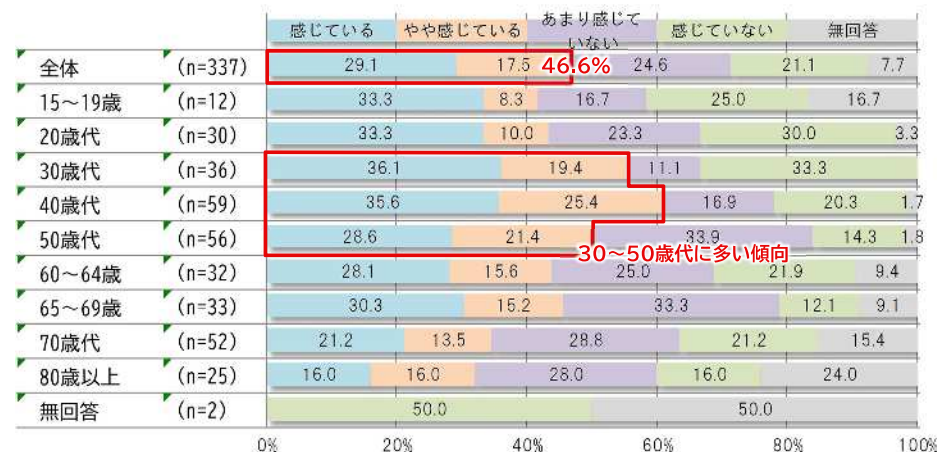


図 公共交通での移動に関する不便の有無

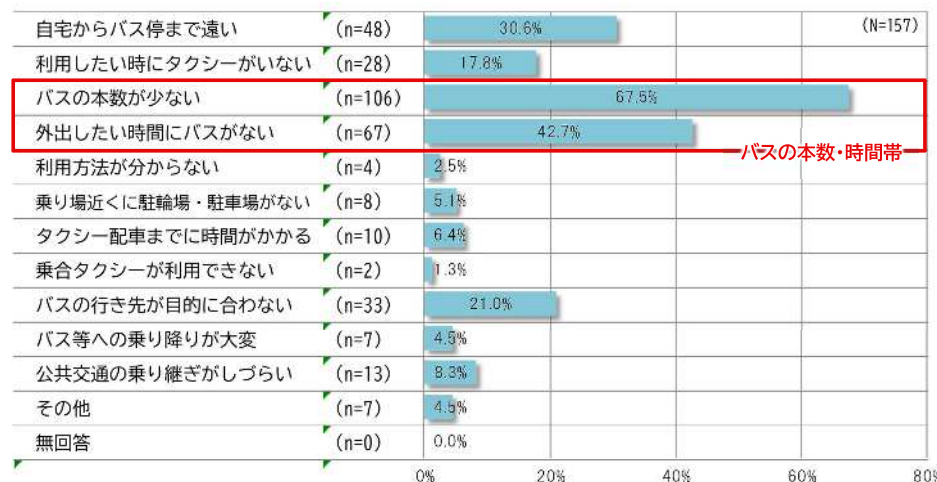


図 公共交通での移動に不便を感じる理由 (不便を感じると回答した方のみ)

※複数回答のため、合算値は100%を超える

4 まちなかバスの認知・利用状況等

(1) 大津まちなかバスの認知状況・今後の利用可能性

○大津まちなかバスの認知状況では、「知らない」と回答した割合が49.6%(167人)となっており、運行状況等に関する情報提供の強化が求められる。

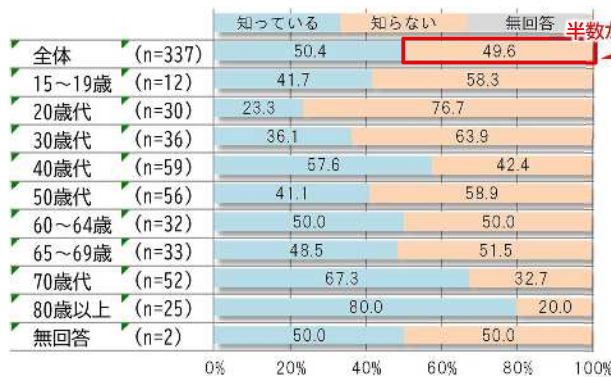


図 まちなかバスの認知状況

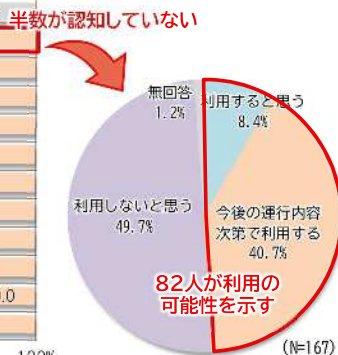


図 今後の利用可能性

(2) 大津まちなかバスの利用経験

○まちなかバスの利用経験については、「利用したことがある」と回答した方は1割未満となっている。

○利用したことがない方の利用しない理由としては、「自家用車を利用するため」(82.1%)の回答が最も多く、自らの移動手段を確保できている状況にある。そのほかでは、「運行していることを知らなかった」や「利用できるバス停が近くにない」などが挙げられる。

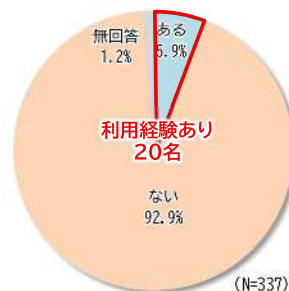


図 利用経験の有無

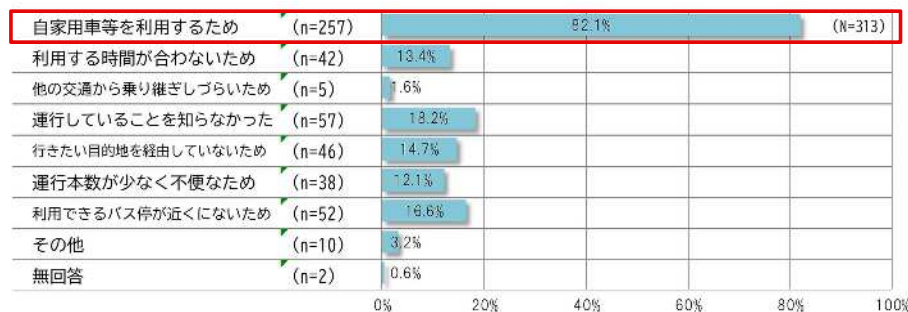


図 利用しない理由

※複数回答のため、合算値は100%を超える

(3) まちなかバスを利用する場合に重要視する運行内容【利用したことがない方のみ】

○重要視する運行内容については、「運行エリア・ルート」(37.7%)が最も多く、次いで「運行時間帯」(17.3%)、「バス停までの距離」(16.3%)となっている。

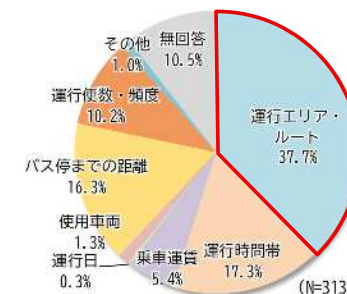


図 重視する運行内容

(4) 利用を前提とした場合に運行内容に関する改善の必要性【利用したことがない方のみ】

○運行内容に関する改善の必要性については、運行エリア・ルート(33.9%)の改善が必要との意見が多く、次いで運行時間帯(28.1%)となっている。

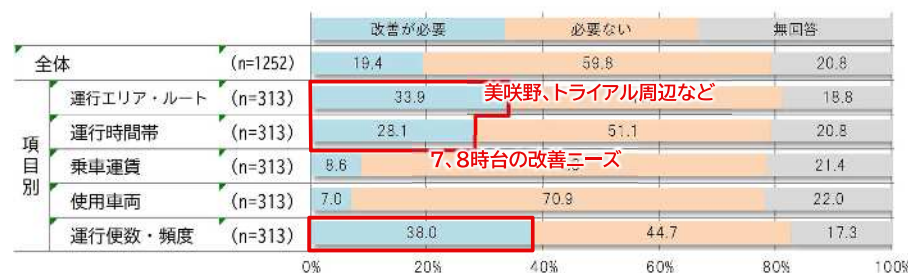


図 運行内容の改善必要性

(5) 希望する新たな行き先【利用したことがない方のみ】

○希望する新たな行き先としては、買い物施設では「トライアル」(40.3%)が最も多く、医療施設では「宮本内科」(10.2%)が多くなっている。その他施設では、「大津町運動公園スポーツの森」(7名)といった意見も挙げられた。



図 希望する買い物施設

図 希望する医療施設

※複数回答のため、合算値は100%を超える

5 まちなかバスの今後の方針に関する考え

○大津まちなかバスの今後の方針については、「財政負担はそのまま運行を継続して欲しい」(34.1%)が最も多く、現状サービスの存続希望がうかがえる。

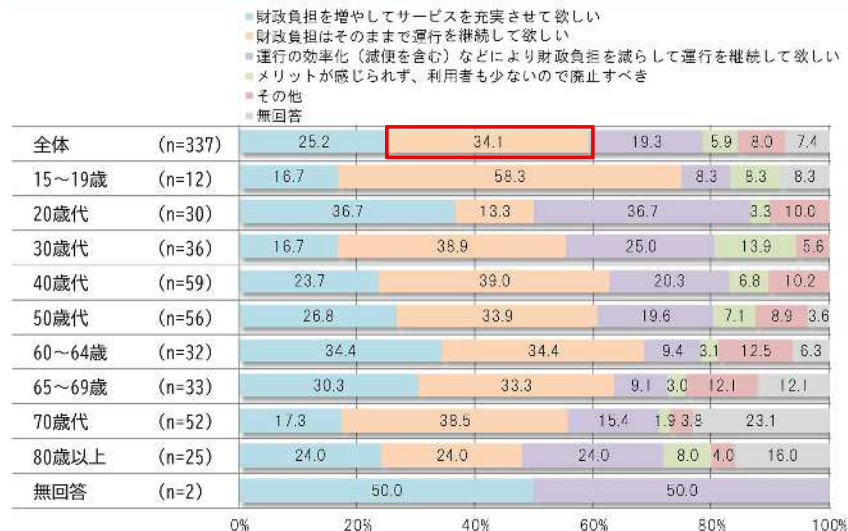


図 まちなかバスの今後の方針に関する考え

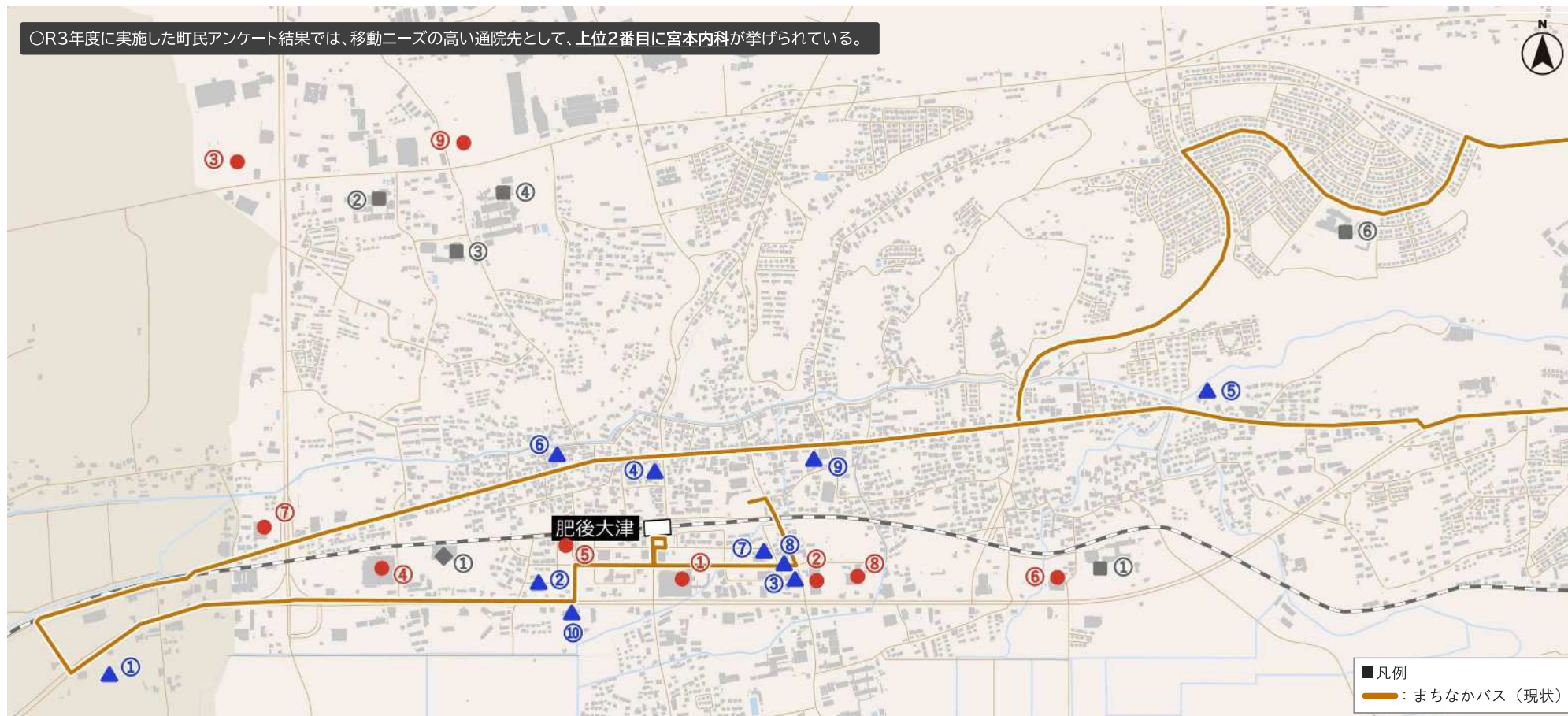
6 その他自由意見

■運行内容について	年代
学校への通学の行きと帰りのバスを増やしてほしい。	15～19歳
学校の帰りの時間帯にバスが欲しいのに平日は昼の4本しかなくて雨の日などは帰れないから昼を少し減らして朝と夕方1.2本増やして欲しい。	15～19歳
美咲野の大津まちなかバスの本数を増やしてほしい。バスを降りるときに転倒したが運転手からの声かけがなかった。忙しいのは理解しているが、お年寄りの転倒は骨折のリスクがあるため声かけしてほしいと思った。	20歳代
新時刻表を見ると昼間のみと運行が少ない。自宅からJR駅までの足がなく、不便である。1時間に1本増便をお願いしたい。	30歳代
室工リアを経由するルートを作してほしい。美咲野小学校→大津北中学校→翔陽高校のルートを作ってもらえると便利である。現在のルートでの利用状況を広報にて知らせて欲しい（一週間どのルートで何人乗車したなど）。	30歳代
循環バスは、JRを利用する学生や会社員が利用できるよう、夕方まで運行していただくと便利だと思う。経費を考えれば、利用者が少ない時間帯は小型の車両を使うなどだろうか。	30歳代
車のない方にとってはとても大切な交通手段だと思うが、北東部や南側は網羅していない。吹田や美咲野に住んでいる方にしかメリットは無いように感じる。	30歳代
旧57号線で、県道30号線（翔陽高校北）との高低差をカバー出来るようにしてほしい。	40歳代
新興住宅地から肥後大津駅まで通学で使える公共交通があると良いと思う。	40歳代

■運行内容について	年代
現在の美咲野のバス運行時刻は移動手段を持たない主に高齢者の方に向けた運行時刻だと思う。子供が駅を利用するために通学の時間帯を増やしてもらいたい。子供を車で送迎する方も多いので駅周辺の渋滞の緩和にもつながると思う。	40歳代
普段部活の試合などでスボ森を活用しているが、交通手段が車しかなく親目線では大変。バスが大津駅から土日祝と朝と夕方の時間であると助かると思う。誰が使用を希望しているかで時間や曜日の選択は違うと思う。高齢者と学生主体ではないかと思う。	40歳代
室北、杉水方面に住宅地が増えてきており、大津駅、大津町役場から高低差があり、坂の移動が大変なので高台側と駅、役場をつなぐ公共交通が必要である。	50歳代
大津中村整形外科、ふくだ病院等も経由して欲しい。	50歳代
美咲野経由ルートを増便して頂けたらうれしい。	60～64歳
バス停をもう少し増やしてルートなどをわかりやすくしてほしい。	65～69歳
美咲野団地と町中心部を結ぶ路線は、標高差があるので、免許を返納する世代が多くなった段階では、とても重要になるかと思う。	70歳代
西嶽は高齢者が多く、坂道歩くのも大変である。道も狭いので、バスの通行は困難である。乗合タクシー等考えてほしい。	80歳以上
スポーツの森大津への交通手段がないので、車を利用しない方には不便ではないかと思う。	不明
■まちなかバスの継続意向について	
今はまだ自動車の運転が可能なので、利用は少ないが年齢を重ね免許返納した時、なくてはならない公共交通と感じる。	40歳代
家族に頼めない、独身の方の為、交通、買い物、病院通院困難の方の手助けになるのならぜひ継続してほしい。	50歳代
老後自動車に乗れなくなった時に交通手段がないと不安である。	50歳代
高齢者の免許返納対象として今後重要度が増す。	50歳代
今は車の運転ができるが、先でできなくなった時に、バスや電車などを利用すると思うので、高齢者にとっても安心して利用できるように、利便性も考慮して検討して頂きたい。	65～69歳
今は自分で車を運転しているが、年齢と共に運転ができなくなってきたら利用すると思う。	65～69歳
運転免許証を返納したら絶対に必要だと思う。町民にとっては大切な公共交通だと思う。	70歳代
今のところどうにか運転しているが、すぐ自分にふりかかる現状である。大変だろうが自分で動ける間自力でやる方針である。最低の制度だけでは維持してほしい。	70歳代
大津まちなかバスの更なる充実、発展を期待する。	80歳以上
空港への交通やいろいろと開発されているが、車時代であるが老若の人々、地域の住民を将来考えて、ますます皆が安心して利用できるようにお願いしたい。	80歳以上
■その他について	
子供や大人、見る人乗る人の目を引く様なイラスト・デザインを取り入れてほしい。	20歳代
バスよりも乗合タクシーを充実させた方が良いと思う。	50歳代
大津まちなかバスは良い事だと思う。こんな使い方、利用の仕方があるとおおづ広報にのせてみてはどうだろうか。	50歳代
年配の方だけでなく、子どもたちも乗れるようなお知らせのものを発信して欲しい。	50歳代
美咲野は坂であり、今後高齢化していくので利用が増えると思う。	65～69歳
公共交通に関する活動は継続が必要ですが渋滞緩和や歩道確保を早急に対応してほしい。企業誘致とインフラ整備がセットであるべきだと思う。	65～69歳
新設系統の増設は良い事だが、長期的に（5年・10年後）どう町としての公共交通を持っていくのか。総合的にあるべき姿を考えて実行に移して欲しい。	70歳代
どのように利用していいのかわからない。	70歳代
とてもよく考えられていると思うが、80才にとっては乗ったり降りたり歩いたりが大変である。	80歳以上

参考 宮本内科への町民ニーズ及びこれまでの検討経緯

OR3年度に実施した町民アンケート結果では、移動ニーズの高い通院先として、上位2番目に宮本内科が挙げられている。



移動ニーズの高い町民の外出先

分類	施設名
● 買い物先	①イオン大津店
	②ダイレックス大津店
	③トライアル大津店
	④HIヒロセ大津店
	⑤コスモス大津店
	⑥鮮ど市場大津店
	⑦スーパーミカエル大津店
	⑧ダイソー大津店
	⑨ドラッグストアモリ大津店

分類	施設名
▲ 通院先	①熊本セントラル病院
	②宮本内科医院
	③たしろクリニック
	④竹田津医院
	⑤のざわ医院
	⑥しばた内科クリニック
	⑦ふくた医院
	⑧岩上眼科
	⑨樽美外科・整形外科医院
	⑩大津中村整形外科

分類	施設名
■ 学校	①大津小学校
	②大津支援学校
	③室小学校
	④翔陽高校
	⑤大津北中学校
	⑥美咲野小学校
◆ その他	①マリンスポーツクラブ健康館

第1期実証運行時の検討状況及び施設側からの要望

○第1期の実証運行時において、町民のニーズを踏まえて、宮本内科前のバス停設置（国道57号沿い）を検討していたが、道路・交通管理者との現地確認より、乗降時の安全性確保や交通渋滞の観点から、バス停を設置しないこととなった経緯がある。

○宮本内科の担当者からは、バス停設置の要望があり、一定の患者の利用が見込まれることを聞き取りしている。



1 大津まちなかバス乗降調査の概要

●令和6年10月から美咲野地区を経由する系統を新設しており、利用者の利便性向上を図っている。今後の本格運行に向けた利用状況に関する詳細分析をするために大津まちなかバスの乗降調査を実施した。

- 調査期間 令和7年5月19日（月）～令和7年5月25日（日） 1週間
- 調査手法 調査員の乗り込みによるバス停毎のカウント調査、インタビュー形式のヒアリング調査
- 対象者 大津まちなかバスの利用者
- 回収票数 乗降カウント票数：201票、ヒアリング票数：86票

2 便別・バス停別の利用状況

（1）便別の利用状況

○平日の便別利用状況については、往路では1便目(9:15発)の利用が最も多く、3便目(11:05発)の利用は少ない。復路では、1便目(11:00発)の利用が最も多く、5便目(16:10発)の利用が少なく。
○休日の便別利用状況については、往路・復路ともに1日あたり2人以下の利用と少ない状況であり、特に復路の2.3便目では1日あたり1人以下となっている。

表 平日の便別利用状況（5/19～5/23）

方面	便	発時刻	発地	乗降調査結果				方面	便	発時刻	発地	乗降調査結果			
				利用者数		車内最大乗車人員						利用者数		車内最大乗車人員	
				合計	1日							合計	1日		
往路	1便	9:15	吹田団地発	24	4.8	4	多	復路	1便	11:00	大津町役場発	24	4.8	7	多
	2便	10:15	吹田団地発	18	3.6	7			2便	11:52	大津町役場発	18	3.6	3	
	3便	11:05	吹田団地発	13	2.6	7	少		3便	13:45	大津町役場発	18	3.6	5	
	4便	13:00	吹田団地発	21	4.2	4	多		4便	15:10	大津町役場発	21	4.2	5	多
	5便	14:18	吹田団地発	16	3.2	4			5便	16:10	大津町役場発	9	1.8	3	少

20歳～64歳の利用パターン

- 往路 買い物・通院に加えて通勤・通学の利用
目的地：熊本方面の大学、町内企業への通勤
- 復路 自宅へ帰る利用（町外の方も一部）、12時・15時台の利用

高齢者の利用パターン

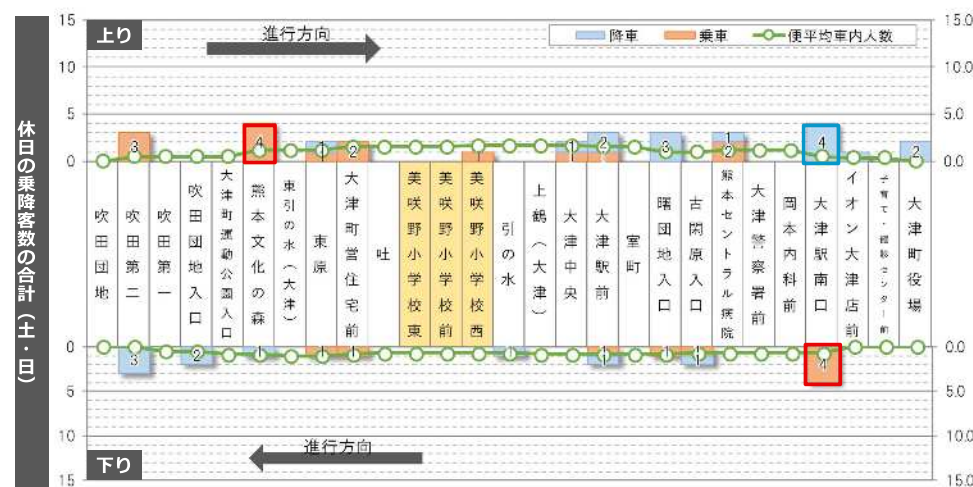
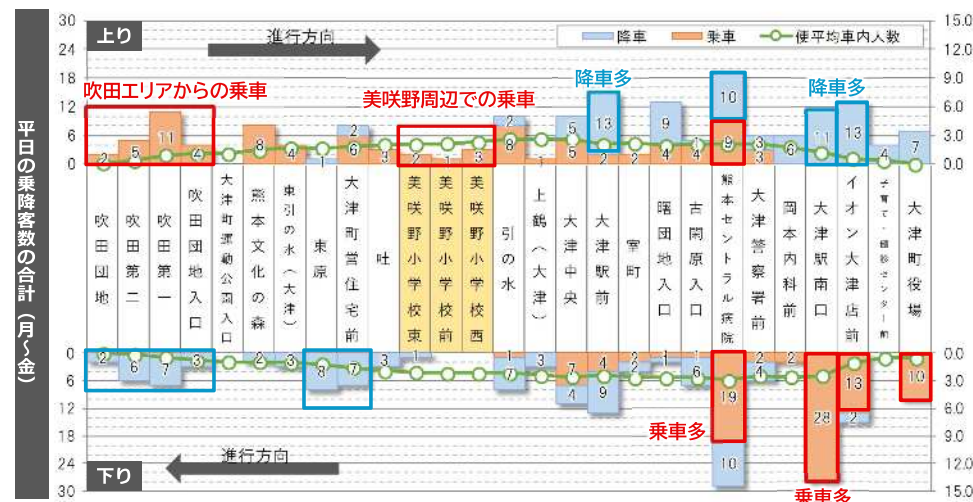
- 往路 買い物・通院の利用目的、午前中利用
目的地：イオン大津、セントラル病院が多数
- 復路 自宅へ帰る・通院（なかしま皮膚科）利用、12時・15時台の利用

表 休日の便別利用状況（5/24～5/25）

方面	便	発時刻	発地	乗降調査結果			方面	便	発時刻	発地	乗降調査結果		
				利用者数	車内最大	乗車人員					利用者数	車内最大	乗車人員
				合計	1日						合計	1日	
往路	1便	11:10	吹田団地発	5	1.7	2	復路	1便	11:52	大津町役場発	6	2.0	3
	2便	12:52	吹田団地発	5	1.7	3		2便	13:35	大津町役場発	2	0.7	1
	3便	14:18	吹田団地発	5	1.7	4		3便	15:10	大津町役場発	1	0.3	1

（2）バス停別の利用状況

○バス停別の利用状況は、上りでは吹田エリア周辺のバス停から乗車が多くみられ、大津駅・熊本セントラル病院・イオン大津店で降車している方が多い状況である。そのほか、町外の利用者においては、セントラル病院から大津駅南口までの移動もみられる。下りでは、町大津駅南口・熊本セントラル病院で乗車が多く、吹田エリアや大津町営住宅周辺で降車が多い。



3 大津まちなかバスの利用者ニーズ

(1) 利用者の特徴（年齢・職業・支払い方法・免許保有状況）

○年齢構成では、「65歳以上」高齢者の割合が45.3%と多く、職業は「専業主婦・無職」(55.8%)、支払い方法では「現金」(63.5%)が多くなっている。

○免許保有状況では、利用者の約7割が免許を持っておらず、約3割は免許を保有してまちなかバスを利用している。

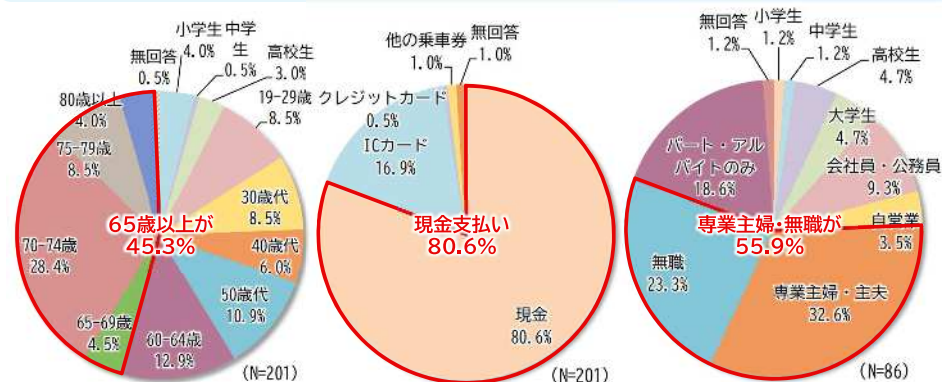


図 年齢構成

図 支払方法

図 職業



図 免許保有状況

(2) 利用者の外出目的・目的地

○利用者の外出目的は、「買い物」「通院」の割合をあわせて半数以上となっており、外出目的地については、イオン大津店・セントラル病院が多くなっている。

表 乗車バス停（上位のみ）

順位	施設名	人数
1	イオン大津店	17
2	セントラル病院	12
3	大津町役場	3
4	うえの整形外科クリニック	2
4	なかしま皮膚科	2

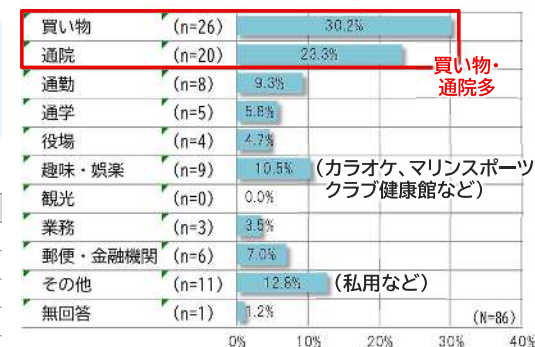


図 外出の目的

※複数回答のため、合算値は100%を超える

(3) まちなかバス乗車前後の乗り継ぎ状況

○まちなかバスと他の公共交通との乗り継ぎ状況については、乗車前に鉄道・路線バスからまちなかバスへ乗り継いで利用している利用者が1割程度みられる。乗車後に鉄道・路線バス・一般タクシーへ乗り継いでいる利用者が2割程度みられる。



図 まちなかバス乗車前後の乗り継ぎ状況

※複数回答のため、合算値は100%を超える

乗車前の乗り継ぎ交通

鉄道 町外（熊本市/菊陽町等）の利用者

目的地：セントラル病院、親戚の家など



鉄道



まちなかバス

鉄道・バス 町外（熊本市）の利用者

目的地：実家への帰省



鉄道



路線バス



まちなかバス

乗車後の乗り継ぎ交通

鉄道 町内外（熊本市等）の利用者

目的地：セントラル病院、熊本方面の施設など



まちなかバス



鉄道

バス 町内外（菊陽町）の利用者

目的地：本田技研、道の駅大津



まちなかバス



路線バス

※そのほかタクシーへ乗り継いだ利用者が1名

3. 大津まちなかバス乗降調査結果

P11

(4) 1乗車180円の場合の利用意向

○実証運行期間中は、1乗車100円で運行しており、今後の本格運行を見据えた1乗車180円の場合の利用意向については、利用者の8割以上が1乗車180円でも利用すると回答している。

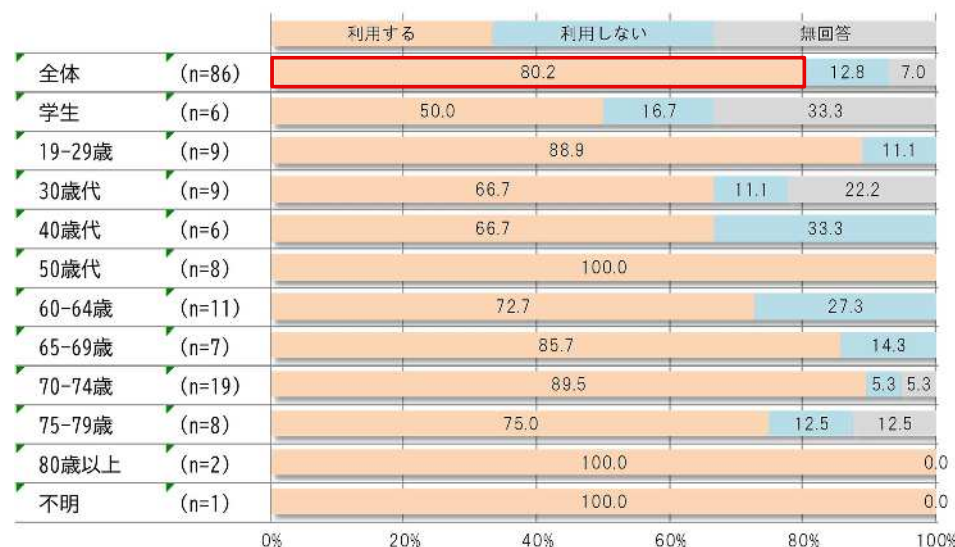


図 1乗車180円の場合の利用意向

(5) 運行内容の満足度

○運行内容の満足度については、ルート・行き先、乗り場の待合環境、情報の分かりやすさに関しては「満足」の割合が高いが、運行本数と運行時間帯は「不満足」の割合が高くなっている。

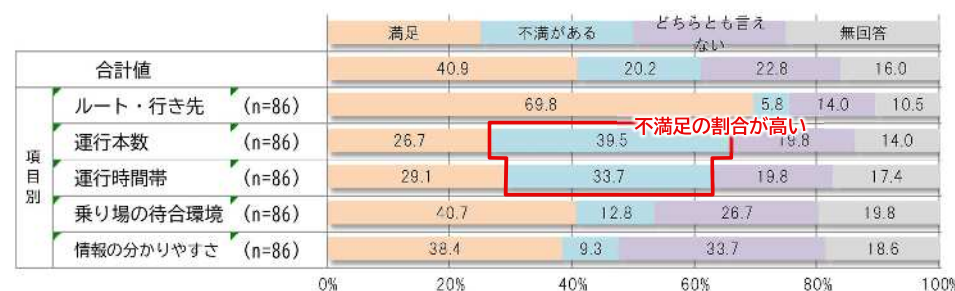


図 運行内容の満足度

表 不満足理由

■運行本数について	
不満足	運行本数の増加に対するニーズ
1日1本はほぼ使えない(美咲野)。	30歳代
本数が増えると嬉しい。	65-69歳
1〜2便増やしてほしい。	60-64歳
本数は少ないと思うので待ち時間が合わず利用しづらい。	30歳代
本数が少ない。	学生
祝日に増便してほしい。	80歳以上
午後2便くらいほしい。(買い物から帰るのに少し不都合があるので14時台や15時台)	65-69歳
本数が少ない。	60-64歳
便数が少ないため不便。11時台と夕方に便数が少ない。	30歳代
午前中の便が少ないので出来たら2便くらい増便してほしい。	70-74歳
美咲野への本数が少ないので美咲野からセントラル病院やイオン大津(バイト先)へ行く時、大変不便。	19-29歳
夕方の便、17時以降帰りの便を増やしてほしい。	70-74歳
美咲野行き経由が1日1本では困る。	19-29歳
運行本数は8時〜18時まで1時間に1本はほしい。	65-69歳
■運行時間帯について	
不満足	8時台や16時以降の運行ニーズ
JRの時間(発車時刻)と合うようにしてほしい。	19-29歳
行き15時、帰り17時台を増やしてほしい。	70-74歳
12時の帰りを美咲野小学校以外に行くバスと下を通るバスもあった方がいい。	40歳代
8時台や12時台にあればいい。(8時台で行って病院の受付を早くしたい)	70-74歳
12時台、13時台がほしい。(病院の帰り)	75-79歳
8〜9時台。(病院の受付を早くしたい)	60-64歳
11時台と夕方に便数が少ない。まちなかバスの鉄道への乗り継ぎが不便。	30歳代
朝の時間をもう少し早くしてほしい。	70-74歳
16時以降も利用したいので便を運行してほしい。	70-74歳
帰りの便の17時台くらいを増やしてほしい。	70-74歳
夕方の便、17時以降帰りの便を増やしてほしい。	70-74歳
病院行きときは朝9時台を増やしてほしい。	70-74歳
朝9時台(帰りの便)を増やしてほしい。	70-74歳
JR、病院の到着時間が合わない、乗り継ぎがしづらい。	65-69歳
バスの時間に合わせていますが15時台を増やしてほしい。	60-64歳
17時台の本数を増やしてほしい。	学生
■待合環境について	
不満足	バス停に椅子や屋根の設置ニーズ
バス停にイスや屋根があるといい。	60-64歳
バス停に屋根がほしい。	70-74歳
体が不自由なので停留所に椅子をおいてほしい。	70-74歳
足が悪いのでバス停に椅子を設置してほしい。	75-79歳

3. 大津まちなかバス乗降調査結果

(6) まちなかバスに改善を期待する理由

○改善を期待する内容としては、「改善すべき内容は特にない」(39.5%)の回答が最も多くっており、そのほか「運行時間を変更して欲しい」(27.9%)や「鉄道との接続の改善」(15.1%)、「待ちやすい乗り場の改善」(12.8%)などが挙げられる。時間帯では、行き7時・8時台、帰り17時台のニーズが多くなっている。

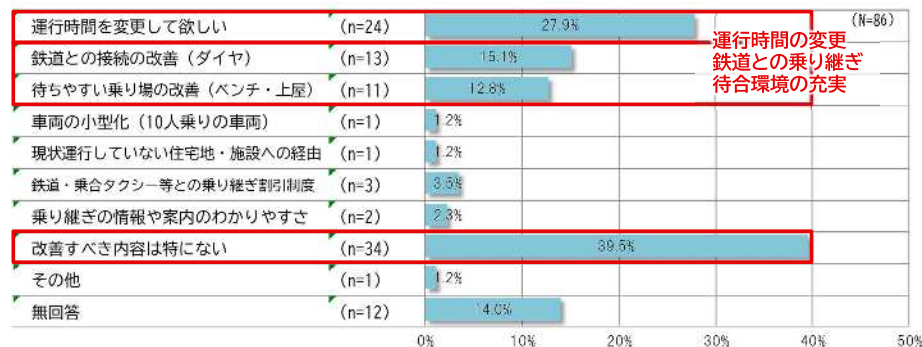
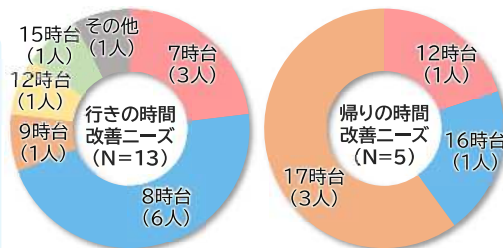


図 改善を期待する内容
※複数回答のため、合算値は100%を超える

(7) まちなかバスの実証運行による生活の変化

○まちなかバスの実証運行による生活の変化としては、「以前と変わらない」(48.8%)が最も多い。一部の利用者では、「外出するのが楽になった」(16.3%)や「外出頻度が増えた」(12.8%)とまちなかバスの運行による外出促進の効果が見受けられる。

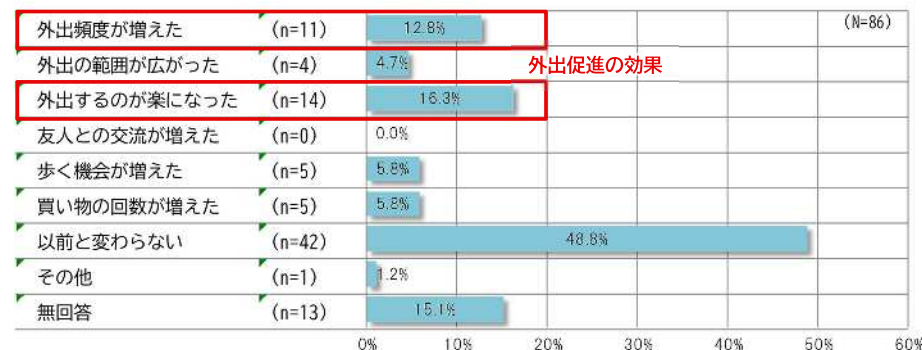


図 改善を期待する内容
※複数回答のため、合算値は100%を超える

4. 大津まちなかバスの運行方針

P 12

1 今後の運行方針

(1) 庁内及び交通事業者との協議結果

〈庁内協議の結果について〉

- ジャンボタクシー車両への転換を検討していたが、継続的に利用が増加していることや一部小学生のまとまった利用等があるため、ジャンボタクシー車両では乗り切れない可能性がある。
- また、TSMCの進出等による社会情勢の変化(町内人口は増加傾向、中心部ではマンション建設等が進んでいる)も踏まえて、バス車両での運行を継続し、引き続き利用状況をモニタリングしていく。

〈交通事業者との協議結果について〉(バス・タクシー)

- 大津町は重要な拠点である。交通渋滞が課題となっているため、公共交通への転換を図っていきたい。
- 乗合タクシーとの役割分担も考えながら、引き続き交通不便地域の解消に向けて検討していく。

▶ まちなかバスは現状のバス車両にて継続運行することとし、本格運行に向けて、バス停の追加やルート見直し等を引き続き検討し、利用者の利便性向上及びまちなかの回遊性向上を図る

(2) 本格運行に向けた今後の運行方針

- 令和9年4月からの本格運行(地域公共交通計画の策定にあわせて本格運行を予定)に向けて、継続的な利用状況のモニタリング及び、利用者の利便性向上を図るための改善を引き続き検討する。改善検討にあたっては、バス事業者との運行改善に関する内容の協議を実施しながら、運転手の実情等も踏まえて事業を推進する。あわせて、町内の公共交通不便地域の解消に向けて、乗合タクシーの見直しも並行して検討することとし、検討にあたっては、タクシー事業者との見直しに関する内容の協議を実施する。
- 住民への事前周知としては、本格運行の内容が決定した段階で住民説明会を開催する。アンケートにおいては、まちなかバスを知らないと回答した方も多くいたため、更なる利用促進として住民への周知・PRの強化を図る(本格運行前に広報チラシの配布を実施する)。

表 まちなかバスの実施スケジュール

項目	令和5年度 10～3月	令和6年度 4～9月	令和7年度 10～3月	令和8年度 4～9月	令和9年度 10～3月	令和9年度 4月～	令和9年度 4月～
まちなかバス 実証運行	第1期実証運行開始 利用状況・ニーズ分析 課題・改善方針の検討 交通事業者との協議・調整	第2期実証運行開始 準備 利用状況・ニーズ分析 課題・改善方針の検討 交通事業者との協議・調整	第3期実証運行開始 準備 利用状況等の分析 本格運行の検討・運行準備等				
まちなかバス 本格運行			①要員・車両(設備)の準備 ②バス停等の準備(許可) ③事業認可申請の手続き ④運行中の各者の対応調整 ⑤利用者周知(利便性向上)	2月申請 次回公共交通会議 (運行内容最終)	本格運行開始 (予定) ※運賃も含めて検討		
地域公共交通 計画策定			地域公共交通計画 策定に関する調査		地域公共交通計画 策定(R9.3)		

現在

1 運行ルート図



5. 令和7年10月以降の実証運行案について

P14

2 運行ダイヤ案

■運行ダイヤ：往路（吹田～大津町役場）、所要時間：町営住宅系統33分・美咲野系統40分

通過順	バス停名/便名	平日					土日祝		
		1便	2便	3便	4便	5便	1便	2便	3便
1	吹田団地	9:15	10:15	11:05	13:00	14:18	11:10	12:52	14:25
2	吹田第二	9:16	10:16	11:06	13:01	14:19	11:11	12:53	14:26
3	吹田第一	9:16	10:16	11:06	13:01	14:19	11:11	12:53	14:26
4	吹田団地入口	9:17	10:17	11:07	13:02	14:20	11:12	12:54	14:27
5	大津町運動公園入口	9:19	10:19	11:09	13:04	14:22	11:14	12:56	14:29
6	熊本文化の森		10:20	11:10	13:05	14:23	11:15		14:30
7	東引の水（大津）		10:20	11:10	13:05	14:23	11:15		14:30
8	東原		10:21	11:11	13:06	14:24	11:16		14:31
9	大津町営住宅前		10:22	11:12	13:07	14:25	11:17		14:32
10	吐		10:23	11:13	13:08	14:26	11:18		14:33
11	美咲野小学校東	9:24						13:01	
12	美咲野小学校前	9:25						13:02	
13	美咲野小学校西	9:26						13:03	
14	引の水		10:23	11:13	13:08	14:26	11:18		14:33
15	上鶴（大津町）	9:31	10:24	11:14	13:09	14:27	11:19	13:08	14:34
16	大津中央	9:32	10:25	11:15	13:10	14:28	11:20	13:09	14:35
17	大津駅前	9:33	10:26	11:16	13:11	14:29	11:21	13:10	14:36
18	室町	9:34	10:27	11:17	13:12	14:30	11:22	13:11	14:37
19	曙団地入口	9:35	10:28	11:18	13:13	14:31	11:23	13:12	14:38
20	古閑原入口	9:36	10:29	11:19	13:14	14:32	11:24	13:13	14:39
21	熊本セントラル病院	9:42	10:35	11:25	13:20	14:38	11:30	13:19	14:45
22	大津警察署前	9:45	10:38	11:28	13:23	14:41	11:33	13:22	14:48
23	宮本内科前	9:46	10:39	11:29	13:24	14:42	11:34	13:23	14:49
24	岡本内科前	9:47	10:40	11:30	13:25	14:43	11:35	13:24	14:50
25	大津駅南口	9:48	10:41	11:31	13:26	14:44	11:36	13:25	14:51
26	イオン大津店	9:49	10:42	11:32	13:27	14:45	11:37	13:26	14:52
27	子育て健診センター前	9:50	10:43	11:33	13:28	14:46	11:38	13:27	14:53
28	大津町役場	9:55	10:48	11:38	13:33	14:51	11:43	13:32	14:58

■運行ダイヤ：復路（大津町役場～吹田）、所要時間：町営住宅系統33分・美咲野系統40分

通過順	バス停名/便名	平日					土日祝		
		1便	2便	3便	4便	5便	1便	2便	3便
1	大津町役場	11:00	11:52	13:45	15:10	16:10	11:52	13:42	15:15
2	子育て健診センター前	11:00	11:52	13:45	15:10	16:10	11:52	13:42	15:15
3	イオン大津店	11:02	11:54	13:47	15:12	16:12	11:54	13:44	15:17
4	大津駅南口	11:03	11:55	13:48	15:13	16:13	11:55	13:45	15:18
5	岡本内科前	11:04	11:56	13:49	15:14	16:14	11:56	13:46	15:19
6	宮本内科前	11:05	11:57	13:50	15:15	16:15	11:57	13:47	15:20
7	大津警察署前	11:08	12:00	13:53	15:18	16:18	12:00	13:50	15:23
8	熊本セントラル病院	11:12	12:04	13:57	15:22	16:22	12:04	13:54	15:27
9	古閑原入口	11:16	12:08	14:01	15:26	16:26	12:08	13:58	15:31
10	曙団地入口	11:17	12:09	14:02	15:27	16:27	12:09	13:59	15:32
11	室町	11:17	12:09	14:02	15:27	16:27	12:09	13:59	15:32
12	大津駅前	11:18	12:10	14:03	15:28	16:28	12:10	14:00	15:33
13	大津中央	11:20	12:12	14:05	15:30	16:30	12:12	14:02	15:35
14	上鶴（大津町）	11:21	12:13	14:06	15:31	16:31	12:13	14:03	15:36
15	引の水	11:21	12:13	14:06	15:31	16:31	12:13	14:03	15:36
16	美咲野小学校西		12:17						15:40
17	美咲野小学校前		12:18						15:41
18	美咲野小学校東		12:19						15:42
19	吐	11:22		14:07	15:32	16:32	12:14	14:04	
20	大津町営住宅前	11:23		14:08	15:33	16:33	12:15	14:05	
21	東原	11:24		14:09	15:34	16:34	12:16	14:06	
22	東引の水（大津）	11:24		14:09	15:34	16:34	12:16	14:06	
23	熊本文化の森	11:26		14:11	15:36	16:36	12:18	14:08	
24	大津町運動公園入口	11:27	12:25	14:12	15:37	16:37	12:19	14:09	15:48
25	吹田団地入口	11:29	12:27	14:14	15:39	16:39	12:21	14:11	15:50
26	吹田第一	11:30	12:28	14:15	15:40	16:40	12:22	14:12	15:51
27	吹田第二	11:30	12:29	14:15	15:40	16:40	12:22	14:12	15:52
28	吹田団地	11:33	12:32	14:18	15:43	16:43	12:25	14:15	15:55

3 運行内容

- (1) **路線名** 大津吹田線（町営住宅系統・美咲野系統）
- (2) **運行形態** 道路運送法第4条に基づく一般乗合旅客自動車運送事業
- (3) **運行回数** 町営住宅系統 平日：1日あたり4往復（8便） 休日：1日あたり2往復（4便）
美咲野系統 平日：1日あたり1往復（2便） 休日：1日あたり1往復（2便）
- (4) **使用車両** マイクロバス車両（乗車定員32名）
- (5) **利用料金** 1乗車あたり200円均一運賃
※令和7年10月～令和8年3月までは1乗車100円均一運賃
- (6) **運行事業者** 産交バス株式会社

4 変更の内容

- (1) **延伸区間** 起 点：① 熊本県菊池郡大津町室210-5地先
終 点：② 熊本県菊池郡大津町室606-2地先
路線名：（町道）大津区画3号線
管理者：町道 | 大津町建設課
起 点：② 熊本県菊池郡大津町室606-2地先
終 点：③ 熊本県菊池郡大津町室608-1地先
路線名：（町道）室57号線
管理者：町道 | 大津町建設課
起 点：③ 熊本県菊池郡大津町室608-1地先
終 点：④ 熊本県菊池郡大津町室541-8地先
路線名：（町道）大津区画4号線
管理者：町道 | 大津町建設課

(2) 運行距離		変更前	変更後
町営住宅系統	（往路）	9.3km	9.7km
	（復路）	9.3km	9.7km
美咲野系統	（往路）	11.6km	12.0km
	（復路）	11.6km	12.0km

- (3) **停留所** 「宮本内科前」を新設（2系統共通） ※上り・下り共通で使用
位 置：熊本県菊池郡大津町室539-10地先（上り・下り共通）
道路種別：町道

(4) 運行時刻			
町営住宅系統	（往路）	①10:15→10:48	（復路）①11:00→11:33
		②11:05→11:38	②13:45→14:18
		③13:00→13:33	③15:10→15:43
		④14:18→14:51	④16:10→16:43
美咲野系統	（往路）	① 9:15→ 9:55	（復路）①11:52→12:32

5 運行開始予定日

令和7年10月1日（水）～ ※変更後の内容で運行開始

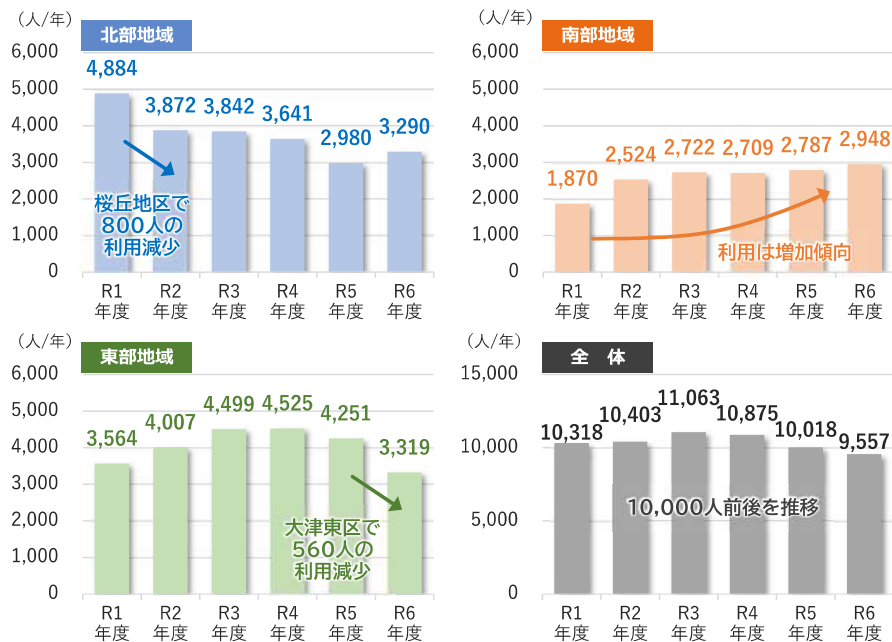


図 新設路線図

1 乗合タクシーの利用実績の推移

(1) エリア別の利用状況

- エリア別の利用状況では、北部地域はR2年度で利用が大きく減少しており、その後利用は減少傾向にあり、R6年度は3,290人となっている。南部地域は、R1年度以降増加傾向にあり、東部地域はR4年度をピークに減少傾向にあり、R6年度には3,319人となっている。



※各年4月～3月で集計
※R2年度より運行エリア拡大（全域化）

(2) 便別の利用状況

- 便別の利用状況について、往路では1便目(7:30発)と4便目(12:00発)の利用が少なく、復路では4便目(16:00発)の利用が少ない状況である。

表 便別の利用状況 (R6年度実績) ※R6.10よりダイヤ変更

地域	往路 (町中心部行き)				復路 (各地区行き)			
	7:30～	9:00～	10:30～	12:00～	11:00～※	12:30～※	14:00～	16:00～
北部地域	53	989	669	150	239	740	258	160
南部地域	30	1,077	493	153	313	577	162	164
東部地域	37	885	637	185	223	773	412	104
合計	120	2,951	1,799	488	775	2,090	832	428
割合	2.2%	55.1%	33.6%	9.1%	18.8%	50.7%	20.2%	10.4%

利用少

利用少

利用少

2 乗合タクシーの今後の運行方針

(1) 町中心部北側における交通不便地域

- 乗合タクシーは、郊外部から中心部への移動を担っている。町中心部の北側エリア(上井手北側等)において、乗合タクシーが運行しておらず、また南北を移動する路線バスも少なく、交通不便地域となっており、南北の移動がしづらい状況となっている。

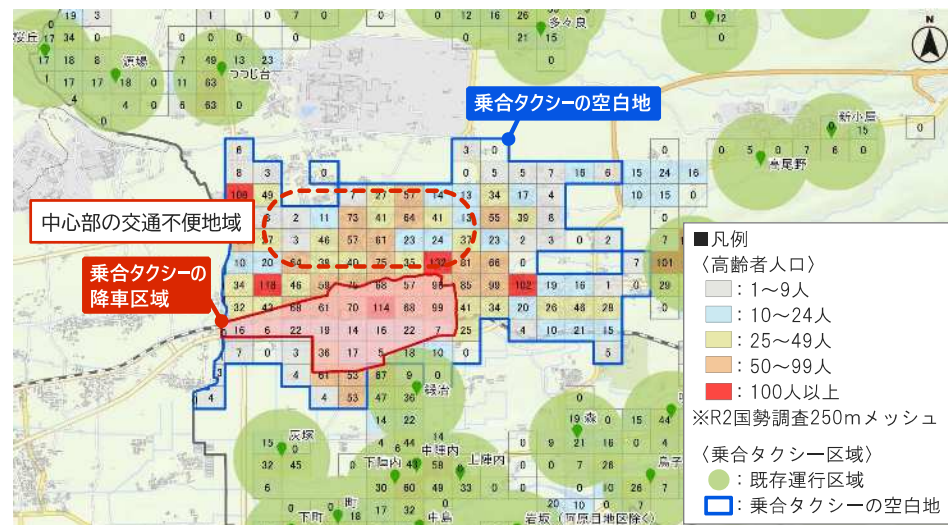


図 乗合タクシーの空白地

(2) 乗合タクシーの運行方針

- 上記の町中心部北側における交通不便地域の解消に向けて、大津まちなかバスとの役割分担を明確にしたうえで乗合タクシーのエリア拡大を検討する。検討にあたっては、運行事業者であるタクシー事業者と協議を行い、一般タクシー事業への影響等がないように注意する。

表 乗合タクシーの実施スケジュール

項目	令和6年度 10～3月	令和7年度 4～9月	令和8年度 10～3月	令和8年度 4月～
乗合タクシーのダイヤ変更(R6.10～)				乗合タクシーエリア拡大
利用状況・ニーズ等の分析			準備	
タクシー事業者の定期的な協議				
乗合タクシーのエリア拡大に向けた検討				
			①事業認可申請の手続き ②事業者の対応調整 ③利用者周知 (利便性向上)	2月申請 次回公共交通会議 (運行内容最終)
		現在		